

IV 資料編

年間計画 小学校（例）

月	主な行事等	コーディネーターの関わる内容
入学前	引継ぎ	<p>☆幼稚園や保育所で作成した「個別の教育支援計画」や指導要録などの引継ぎ資料の確認。「個別の教育支援計画」は、保護者の同意のもと、コピーを取り、原本は返却。</p> <p>☆入学に向けて、就学児の保護者との面談に同席し、情報の収集や、対応について確認する。</p>
4	新年度準備 職員会議 入学式 学習参観 （懇談会） 一次実態調査 （全担任）	<p>□前年度の引継ぎ資料と新1年生の資料を確認する。</p> <p>□新年度の担任に資料を渡す。</p> <p>□今年度の特別支援教育の進め方や校内委員会の持ち方について、年間計画を提案する。</p> <p>□特別支援教育に関する研修計画を管理職や教務主任等と相談する。</p> <p>☆入学式前に相談に来た保護者と児童の対応を行う。</p> <p>☆入学式に向けた配慮事項を全体で確認する。</p> <p>☆入学後の児童の様子を観察したり情報を収集したりする。</p> <p>□保護者に「個別の教育支援計画」の作成を希望するか個別に確認する。</p> <p>□昨年的一次実態調査の資料を新担任に渡す。</p> <p>□気になる児童について、担任に記入を依頼する。</p> <p>□担任の記入した気になる児童についての資料を集め、一覧表にまとめる。</p>
5	校内委員会 （全体）	<p>□支援の必要性の高い児童の共通理解を図る。</p> <p>□必要に応じて、支援に入る教師と時間数等を相談。</p> <p>□支援方法など決まったことを、全職員に報告する。</p>
		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p style="text-align: center;">【チームで対応】</p> <p style="text-align: center;">教務主任・学年職員・特別支援 Co 生徒指導・特別支援・教育相談 部会</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto; text-align: center;"> <p>以降、適宜校内委員会や ケース会議を実施</p> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px auto;"> </div>
6	※後期指導員 配置申込締切 （6月中旬）	<p>□運動会に向けた配慮事項を全体で確認する。</p> <p>※以降、学校行事等における配慮事項をその都度確認。</p> <p>□後期指導員配置事業の締切（6月中旬）があるので、申込について検討する。</p> <p>□「個別の教育支援計画」作成を希望する保護者との面談日程を決める。運動会前には保護者との連絡をとるように伝える。</p> <p>□遅くとも6月中には、面談を設定。担任1人ではなく、なるべくコーディネーターか学年主任が同席する。</p> <p>□面談を受けて、担任が「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」を策定するので、一緒に作成したり内容を確認したりする。</p> <p>□6年生の進路について、早目に確認する。</p> <p>□夏季休業中に校内研修を実施する場合は、準備を進める。</p>

7	保護者面談	<p>□「個別の教育支援計画」に基づいて、経過の報告を行ったり、目標の修正を行ったりする。必要に応じて、面談に同席する。</p> <p>□必要に応じて、教育センター、養護教育センター、通級指導教室等の案内を準備する。</p> <p>□保護者面談における情報の把握を行う。</p> <p>□保護者面談を受けて、「個別の教育支援計画」の加除修正を行う。</p> <p>□夏季休業中に、「個別の指導計画」等の資料の加除修正、確認を行う。</p>
9		
11	校内委員会 (全体) 就学時 健康診断	<p>□夏季休業明けの児童の様子を、全体で共通理解する場を設ける。必要に応じて、ケース会議などを設定する。</p> <p>☆就学前児の様子を観察したり情報収集したりする。</p> <p>☆健康診断後、必要に応じて保護者面談を設定する。</p>
12	※次年度配置 事業申込締 切(12月中旬)	<p>□前期指導員、介助員、SMS(看護師)配置事業の締切(12月中旬)があるので、申込について検討する。</p> <p>□「個別の教育支援計画」に基づいて、経過の報告を行ったり、目標の修正を行ったりする。必要に応じて、面談に同席する。</p>
1	保護者面談 校内委員会 (全体)	<p>□保護者面談における情報の把握を行う。</p> <p>□冬季休業明けの児童の様子を、全体で共通理解する場を設ける。必要に応じて、ケース会議などを設定する。</p> <p>□年度末に向けて、指導・支援の評価など引継ぎ資料の準備を行うよう伝える。</p> <p>□特別支援教育の取組について、年度末に向けての評価、次年度に向けた計画を進める。</p>
2	幼・保・小 交流会	<p>☆就学前児の様子を観察したり情報収集したりする。必要に応じて、保護者との面談を設定するなど相談を進めていく。</p>
2	授業参観 (懇談会) 入学説明会	<p>□「個別の教育支援計画」を作成している保護者を対象に、加除修正や引き継ぐ内容などについての記入を依頼する。</p> <p>□「個別の教育支援計画」の「評価」「総合評価」欄を記入し、保護者欄のサインをいただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1～5年生：次年度の担任に引継ぐ。 ・6年生：原本を保護者に返却する。同意のもとコピーを取り、学校にて5年間保存。 <p>☆必要に応じて、保護者との面談を設定するなど相談を進めていく。</p>
3	卒業証書 授与式 引継ぎ	<p>□卒業証書授与式に向けた配慮事項を確認する。</p> <p>□中学校に向けた引継ぎ資料を事前に確認しておく。</p> <p>□可能であれば、引継ぎの際に同席し、情報交換の機会とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「個別の教育支援計画」を作成していた児童 ・配慮が必要な児童 <p style="text-align: right;">等</p>

年間計画 中学校（例）

月	主な行事等	コーディネーターの関わる内容
4	新年度準備	<input type="checkbox"/> 前年度の引継ぎ資料と新1年生の資料を確認 <input type="checkbox"/> 新年度の担任へ資料を渡す
	職員会議	<input type="checkbox"/> 年間計画の提案 今年度の特別支援教育の進め方や校内委員会の持ち方について等 <input type="checkbox"/> 特別支援教育に関する研修計画の相談 【生徒指導共通理解①】（新一年生、在校生対象）
	始業式・入学式	<input type="checkbox"/> 始業式・入学式に向けた配慮事項を全体で確認 <input type="checkbox"/> 入学・進級後の生徒の様子を観察・情報収集 <input type="checkbox"/> 各保護者に「個別の教育支援計画」の作成希望の確認
	授業参観・懇談会	<input type="checkbox"/> 昨年的一次実態調査の資料を新担任に渡す
5	一次実態調査（全担任）	<input type="checkbox"/> 気になる生徒について 担任に記入依頼 <input type="checkbox"/> 担任記入の気になる生徒についての資料集め、一覧表作成 【生徒指導共通理解②】（観察から気になる生徒対象）
	校内委員会(全体)	<input type="checkbox"/> 個別の指導計画の作成 <input type="checkbox"/> 支援の必要性の高い生徒の共通理解を図る <input type="checkbox"/> 必要に応じて、支援に入る教師と時間数等の相談
	教育相談① (担任と全生徒)	<input type="checkbox"/> 支援方法などの決定事項を全職員に報告
6		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-right: 20px;"> 【チームで対応】 教科担任・学年職員・部活顧問 生徒指導部会・教育相談部会 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 以降、適宜 校内委員会や ケース会議を実施 </div>
	体育祭	<input type="checkbox"/> 体育祭に向けた配慮事項を全体で確認 ・生徒の実態に応じた配慮事項 ・参加の仕方を保護者・生徒と相談 ・行事に対する見通し
	※後期指導員配置申込 締切(6月中旬)	※以降、学校行事等における配慮事項をその都度確認 <input type="checkbox"/> 後期指導員配置事業の申込についての検討(管理職、関連教員、保護者) <input type="checkbox"/> 「個別の教育支援計画」作成希望の保護者との面談日程調整 ※遅くとも6月中には設定 コーディネーター又は学年主任が同席
	前期中間試験	<input type="checkbox"/> テスト作成時の教員側への啓発 <input type="checkbox"/> 試験への配慮事項を確認・全職員への周知 ※必要に応じて、保護者・本人との面談を設定 <input type="checkbox"/> 試験結果をもとに配慮を要する生徒の検討 ※答案内容・点数など
7		<input type="checkbox"/> 「個別の教育支援計画」策定に向けた活動（担任と一緒に作成、内容確認等）
	保護者面談	<input type="checkbox"/> 保護者面談による情報の掌握 <input type="checkbox"/> 進路についての方向性を示唆 ➤ 2年生は進路について早めに確認(手帳取得など) ➤ 3年生は必要に応じて体験入学等を勧める
	◇進路に向けて	<input type="checkbox"/> 夏季休業中の校内研修準備 <input type="checkbox"/> 「個別の教育支援計画」に基づき、経過報告、目標修正 ※必要に応じて面談に同席 ※教育センター、養護教育センター、通級指導教室等の案内準備 <input type="checkbox"/> 保護者面談を受け、「個別の教育支援計画」の加除修正、確認

		<input type="checkbox"/> 校内委員会の設定 <input type="checkbox"/> 夏季休業中に「個別の指導計画」等の資料の加除修正、確認
9	前期期末テスト 校内委員会(全体)	<input type="checkbox"/> 夏季休業明けの生徒の様子を全体で共通理解する場を設定 必要に応じてケース会議等の設定 ・行動観察 ・欠席状況 ・課題の提出状況 等
10	合唱コンクール 教育相談② (担任以外の全職員と 全生徒)	<input type="checkbox"/> 受検配慮申請について、保護者・担任と相談 <input type="checkbox"/> 前期指導員、介助員、SMS(看護師)配置事業の申込についての検討 (管理職、関連教員、保護者)
11	授業参観・懇談会 後期中間テスト	<input type="checkbox"/> 「個別の教育支援計画」に基づき、経過報告・目標の修正 ※必要に応じ面談に同席
12	◇受検配慮申請の検討 次年度配置事業申込締切 (12月中旬)	<input type="checkbox"/> 受検に向けた配慮事項の確認(保護者・生徒) <input type="checkbox"/> 保護者面談による情報の掌握
1	◇入試相談 保護者面談 教育相談③ (1・2年生対象) 校内委員会(全体)	<input type="checkbox"/> 冬季休業明けの生徒の様子を全体で共通理解する場を設定 必要に応じてケース会議等の設定 ・行動観察 ・欠席状況 ・課題の提出状況 等 <input type="checkbox"/> 年度末に向けた指導・支援の評価など引継ぎ資料の準備を該当担任へ指示 <input type="checkbox"/> 特別支援教育の取組について、年度末に向けての評価、次年度に向けた計画 <input type="checkbox"/> 受検の配慮申請について管理職と確認し進める <input type="checkbox"/> 入試後、配慮事項の確認・検討 <input type="checkbox"/> 小学校に引継ぎ資料の作成依頼 (1月中旬) ※事前に引継ぎポイントを伝えておく ※教務・管理職に相談し日程調整
2	児童入学説明会 ◇高校入試(私立)	<input type="checkbox"/> 児童の様子を観察、情報収集 小学校にも依頼 <input type="checkbox"/> 「個別の教育支援計画」を作成している保護者対象に、加除修正や引き継いでほしい内容などについての記入依頼 <input type="checkbox"/> 「個別の教育支援計画」の「評価」「総合評価」欄の記入 <input type="checkbox"/> 保護者の同意を得てサインをもらう <input type="checkbox"/> 受検の配慮申請について管理職と確認し進める <input type="checkbox"/> 保護者との相談を進める ※必要に応じて、保護者との面談設定 ※1・2年生：次年度の担任へ引継ぐ ※3年生 ：原本を保護者に返却 保護者同意のもとコピーを取り 学校に5年間保存
3	後期期末テスト ◇公立入試 保護者向け入学説明会 3年生を送る会 卒業証書授与式 修了式	<input type="checkbox"/> 卒業証書授与式に向けた配慮事項の確認 <input type="checkbox"/> 小学校との引継ぎ ※5・6年生時以外の情報も収集 ※小学校で作成した「個別の教育支援計画」や指導要録抄本等の引継ぎ資料の確認 ※可能であれば、引き継ぎの際に同席(情報交換の機会) <input type="checkbox"/> 入学に向け、保護者との面談に同席、情報収集 ※「個別の教育支援計画」は保護者の同意のもと、コピーを作成し原本返却 <input type="checkbox"/> 高校との引継ぎを必要に応じて行う ※個別の教育支援計画作成者は対象

実態調査シート（小学校5・6年生用）

千葉市立

小学校

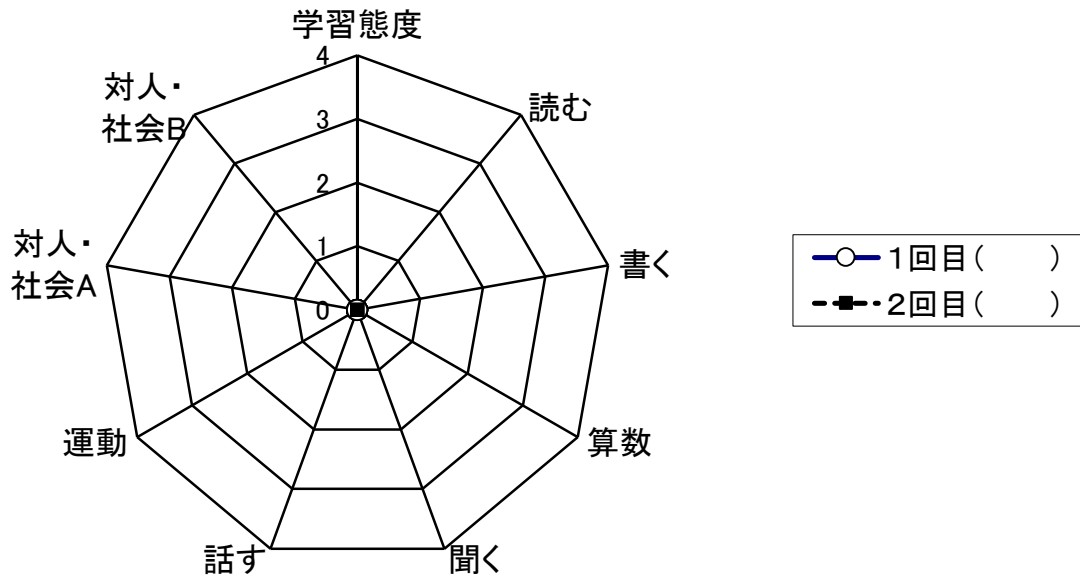
年	組	イニシャル

（評定） 1 とてもあてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 全くあてはまらない

項目	No.	内 容	記入日()			記入日()		
			数値	合計	平均	数値	合計	平均
学習態度	1	離席行動はほとんどないが、教師の発問や指示を聞いていないように見え、手いたずらをしたり、空想にふけていたりして、自分からなかなか課題に取り組めない。						
	2	嫌いな教科(体育、音楽等)には参加しようとしていない。						
	3	課題は分かっているがやらない。あるいは、注意が持続しないため終わらず、なげやりになる。	0	###		0	###	
	4	学習中、手いたずらをしたり、足を小刻みに動かしたりするなど体の一部を動かす姿が見られる。						
	5	友達の話し声が気になって集中できず、頻繁によそ見をする。						
	6	友達の意見を聞かず、自分の言いたいことを言ってしまうトラブルを起こすことが多い。						
学習場面	読む	7	促音や拗音を読み間違える。					
		8	文脈から因果関係や意味を読み取ることが苦手である。	0	###		0	###
		9	文中の単語や行をとばしたり、繰り返したりすることがある。					
	書く	10	習った漢字の細かい部分を間違えて書く。					
		11	字の形や大きさがうまく取れない、まっすぐに書けないなど読みにくい字を書く。					
		12	独特の筆順で書く。					
		13	促音や、拗音、長音などの特殊音節を含む語句を間違えて書く。(例:がっこう→がこう、おうさま→おおさま)	0	###		0	###
		14	経験したことを詳しく書くことができるが、事実の列記である。					
	算数	15	乗法と除法間の関係というように、計算相互の関係が理解できない。					
		16	小数同士の大小判断が難しい。(例:0.1より0.01の方が大きいと思っている)					
		17	どういう時に除法を用いるか理解できない。					
		18	時間(時、分、秒)の計算ができない。					
		19	単位の換算が(例:15cm→150mm)が困難である。	0	###		0	###
		20	コンパスを用いて、図形を描き表すことが難しい。					
21		図形を構成する要素(例:辺、頂点、角、直径、中心)や構成要素間の関係の理解が難しい。						
22		表やグラフにまとめることが難しい。						
23		計算のやり方等は分かっているが、見直しをすることがなく、ケアレスミスが多い。						
24		機械的な計算はできるが、文章問題を解くことは難しい。						
コミュニケーション	聞く	25	簡単な単語の意味を、取り違えることがある。					
		26	話を聞いていても、注意が続かず、要点を聞き逃すことが多い。	0	###		0	###
		27	担任の学級全体への指示や話を聞かないため、何をしたら良いか分からずぼんやりしている。					
	話す	28	適切な声の大きさや、速さで話すことが難しい。					
		29	誰かに何かを伝える目的がなくても、場面に関係なく声を出す。	0	###		0	###
		30	その場に応じた話しをすることが難しい。					
運動	31	相手の状況を考えず、しゃべりたい時に一方的に自分の好きなことを話す。						
	32	器具を使つての運動(登り棒、鉄棒、跳び箱)が苦手である。						
	33	リコーダーの演奏が難しい。	0	###		0	###	
	34	平均台を最後まで渡れない。						
対人・社会性	対人・社会A	35	話をする時、視線が合わないことが多い。					
		36	空想にふけり、自分の世界に没頭する。					
		37	冗談が冗談と通じず、まともに受けとめ、逆に相手を困らせる。					
		38	相手によって振る舞いをかえずに、大人も子どもも同じように接する。	0	###		0	###
		39	下校時、さようならの挨拶をすると、真っ先に教室を出て自宅に帰る。友達と一緒に帰ることはない。					
	対人・社会B	40	ルールに縛られすぎて、少しルールから外れただけでも友達を強く非難する。					
		41	机の中が整理できず、習字・裁縫道具の始末ができない。					
		42	掃除当番や係仕事など、毎日決まてすることを忘れることが多い。しかし、指示すればできる。					
		43	細かいところまで注意を払わなかったり、不注意な間違いをしたりする。					
		44	プリントや消しゴムなどの学習用具をなくしたり、家庭科や工作で使う部品をなくしたりすることが多い。	0	###		0	###
45	勝つためにはルールを無視しても構わないと思っているような行動が目立つ。							
46	パソコンや実験観察を独り占めしてしまう。							

学年	組	イニシャル

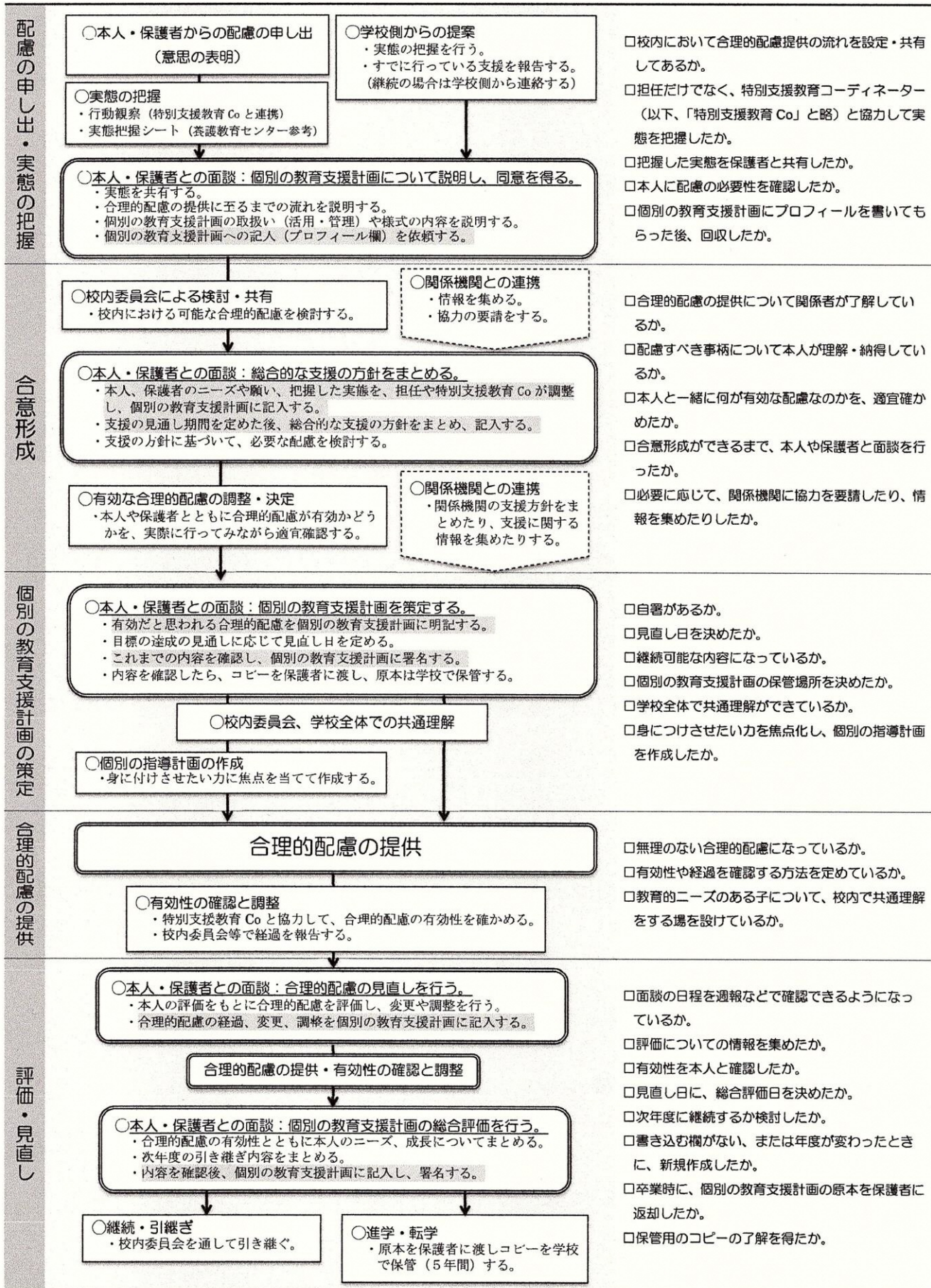
項目	学習態度	学習場面			コミュニケーション		運動	対人・社会性	
	学習態度	読む	書く	算数	聞く	話す	運動	対人・社会A	対人・社会B
1回目 ()	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2回目 ()	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
変容	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0



【考察】

【個別の教育支援計画策定のポイント（一例）】

*表内の網掛けは、個別の教育支援計画の記入に関する部分です。



秘 個別の教育支援計画

幼稚園・保育所名 ()
 学校名 (千葉市立*****小学校)

ふりがな 氏名		*** **		生年月日	
				H***年 **月**日	
保 護 者	ふりがな 氏名	*** ** (続柄 父)		家族状況 (ペット含)	
	住所	〒 TEL		*** (父*歳) *** (母*歳) *** (姉*歳)	
	緊急 連絡先	①名前 (続柄) Tel ②名前 (続柄) Tel		本人 (*歳) 犬2匹	
診断名 (複数可)	自閉症スペクトラム障害		医療機関名 (左に対応)	〇〇病院	
診断に至るまでの経過			現在までの治療・相談歴		
年長の頃から、不器用な様子があった。小学校に入ってから家でパニックを起こすことが多く、病院に受診した。			H23.5 保健師に運動のことを相談 (担当***) H27.4 〇〇病院に受診 服薬 (担当*****) H27.5 千葉市養護教育センターに相談 (担当*****)		
特に本人が困っていること					
書くのが苦手。繰り返し同じことをするのが苦手。家で、パニックを起こす。					
療育手帳	有・ <input type="checkbox"/> 無	等級	手帳番号	年	月 日交付
身体障害者手帳	有・ <input type="checkbox"/> 無	等級	手帳番号	年	月 日交付
精神障害者保健福祉手帳	有・ <input type="checkbox"/> 無	等級	手帳番号	年	月 日交付
受給者証 有・ <input type="checkbox"/> 無			番号		
諸検査 服薬 アレルギー など	・WISC-IV (FSIQ** VCI** PRI** WMI** PSI**) H27.6 養護教育センターにて ・頓服薬〇〇 ・ ・				
生育歴			療育・保育・教育歴		
・出下時体重 (g) ・首のすわり (歳 ヶ月) ・一人歩き (歳 ヶ月) ・発 語 (歳 ヶ月) ・視線 (<input type="checkbox"/> 含・ <input type="checkbox"/> 合わない) ・指さし (<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無) ・人見知り (<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無) ・場所見知り (<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無) ・特記事項 (保育所の頃から運動にぎこちなさがあった。場所見知りがあり、初めての場所だと泣いたり逃げ出したりした。)			H22.4 △△保育所 担任：**** H25.4 〇〇〇小学校入学 1-1 担任：**** 2-1 担任：****		

氏名*** ** (*年 *組)

記入者名*** *

興味関心・魅力	<本人> 決めたことは最後までやりたい。 お話作りが好き。		<保護者> 難しい内容の本でも、一度関心をもったら何度も読んでいます。理解もしている。		
ニーズ・願い	<本人> 漢字ドリルや計算問題など同じことを繰り返すと疲れる。繰り返しの多い課題はやりたくない。リラックスする時間がほしい。		<保護者> 家でのパニック（1時間）が週に4回ある。気持ちを落ち着けて、無理なく学習に参加してほしい。		
支援方針	<総合的な支援方針> 疲労感を和らげるための配慮を行い、学習への参加を高めるとともに家庭での安定を図る。そのためにも自分で状況を伝える力を身に付けさせたい。 <目標> 自分のペースを知り、無理のない学習参加ができる。			<支援の見通し> <input checked="" type="checkbox"/> 1年 <input type="checkbox"/> 2年 <input type="checkbox"/> 3年 <input type="checkbox"/> その他 ()	
策定日	H***年 6月 4日 (木)	見直し日	H***年 12月10日 (木)	総合評価日	H***年 3月 7日 (月)
関係諸機関	家庭	パニックになる前に、宿題の量を調整する。			
	療育・教育	養護教育センター TEL **-***-** 学校生活について相談。担当は〇〇。			
	放課後・休日・地域				
	医療・健康	〇〇病院 月に1回通院。TEL ***-*** パニックを抑えるための頓服薬をもらう。(薬の名前) 担当は〇〇			
行政・福祉等					

【合理的配慮の記載】

優先順位	配慮が必要な状況・実態	配慮すべき事柄（3観点11項目を参考）	評価
1	・疲れがたまると、学習に集中できず、疲労がたまって家でパニックを起こしてしまう。学校での疲労を少なくする必要がある。	・クールダウンをする機会の提供。 (①-2-3心理・健康面の配慮)	・非常に有効。本人も今後も継続希望する。 (12/10) ・自分の状態を担任に伝えることもできるようになってきた。(3/7)
2	・漢字練習やドリルなど同じ課題を繰り返す課題で疲労しやすい。注意が持続できる量の調整が必要である。	・課題の量を減らす。 (①-1-2学習内容の変更・調整)	・量を減らすことで、学習参加が高まっている。 (12/10) ・通常の量もこなせるようになってきた。継続する。(3/7)
3	・書くことなど苦手な部分における指導が必要。	・LD等通級指導教室に通級し、週1回の個別の指導を受ける。 (②-1専門性のある指導体制の整備)	・今後も継続する。(3/7)

総合評価

上記の内容は、本人自身の安心感につながっていることから、今後も継続する。課題の量については、徐々に通常の課題ができるようになってきているので、本人と適宜相談しながら配慮の程度を検討する必要がある。

評価者署名：*****

以上の内容に同意します。(自署)

H**年 6月4日 本人氏名 **** **

保護者氏名 **** **

担任氏名 **** *

園長・学校長名 **** **

例

秘 令和 年度 通常の学級における個別の指導計画 担任()

ふりがな 氏名		生年月日	平成 年 月 日 歳	〇〇小学校 年 組
現 在 の 状 況	学習態度			
	学 習	読む 書く		
		算数		
	コ ミュ ニ ケー ション	聞く 話す		
	運動			
	対人 社会性			
担任の願い・ 指導の方針				

	今年度の目標(長期目標)		主な指導の場や内容
学習			
対人情緒 行動 他			
	前 期	後 期	
短期 目標			
具体的 手立て			
評価 (効果的な 支援等)			

☆引継ぎしておくこと(児童本人、保護者について など)

--

情報提供シート

ふりがな 子どもの名前	
生年月日	平成 年
所属校	記入者氏名()
記入年月日	令和 年

学校からの紹介（と、保護者からの申し出があった）場合、「情報提供シート」のご提出をお願いしています。学校としての見立て等を共有し、今後の支援方針を立てさせていただきたいと思えます。

1 気になること、相談したいことは何ですか。該当する項目に○をつけてください。（いくつでも可）

生活	<input type="checkbox"/> 絶えず体を動かしたり、立ち歩いたりして落ち着きがない。
	<input type="checkbox"/> 考える前に行動してしまうところがある。
	<input type="checkbox"/> 順番や物の位置へのこだわりがある。
	<input type="checkbox"/> 特定のもの（虫、駅名など）に強い興味がある。
学習	<input type="checkbox"/> 知的に遅れがあるようだ。（詳しい内容… ）
	<input type="checkbox"/> 学習内容が理解できない。（詳しい内容… ）
	<input type="checkbox"/> 特定の教科・領域でつまずきや遅れがある。（詳しい内容… ）
意思伝達・言語	<input type="checkbox"/> ことばが遅れている。
	<input type="checkbox"/> 正しく言えない発音がある。（例：つみき→ちゅみき、からす→たらす）
	<input type="checkbox"/> 話すとき音を繰り返したり、伸ばしたり、つまったりする。
	<input type="checkbox"/> 話を聞き返すことが多い。
身体	<input type="checkbox"/> 聞こえにくいなど、耳が遠い。
	<input type="checkbox"/> 極端に近づけて見るなど、目がよく見えない。
適集団	<input type="checkbox"/> 手足や体に不自由なところがある。
	<input type="checkbox"/> 順番やルールが守れないなどで、友だちとトラブルがある。
	<input type="checkbox"/> 人の気持ちを理解することが苦手である。
その他	<input type="checkbox"/> 会話が一方的で例えば話や冗談が通じないことが多くある。
	<input type="checkbox"/>

2 現況（自由記述または○で数字を囲む）

家庭状況等	学校の願い
	1 児童生徒の様子から適切なアドバイスが欲しい。 2 検査や医療相談を勧めてほしい。 3 指導員配置を考えたい。 4 その他 []

3 保護者の確認（○で囲む） ・確認をとりました

上記の通りで相違ありません。 千葉市立 学校 校長 _____

4 養護教育センター記入欄（R 年 月 日現在）

- | | |
|--------------------|----------------|
| ① 保護者からの申し込み電話 有・無 | ③ 初回相談日 月 日 |
| ② 学校への連絡 月 日 済 | ④ 担当指導主事 _____ |